

高齢者福祉施設における MA-T 除菌効果の実証（要約版）

一般社団法人日本 MA-T 工業会

人々の間で清潔・健康・安全意識が高まりを見せ、日常生活を構成する住居や車両内等において、「ウイルス」・「細菌」・「カビ」に対する除菌・消毒対策が強く求められている。本実証においては、そうしたなかで、近年世界で初めて開発・実用化され、科学的データに基づいた方法として期待される MA-T にフォーカスする。より高いレベルでの除菌効果が期待される高齢者福祉施設、特に特別養護老人ホームを対象として取り上げ、MA-T の除菌効果について、試験・評価を実施した。

除菌効果は、各試験場所において菌を採取して培養し、MA-T を適用した後の、所定時間後の菌発育の有無とする。試験場所は

①特別養護老人ホームケアレジデンス立川の厨房と浴室（風呂）

②特別養護老人ホームケアレジデンスふじみ野の共用部廊下、浴室、厨房

である。

試験対象となる液剤は

①MA-T 濃度：800 ppm

②MA-T 濃度：100 ppm

を用いた。

得られた試験結果の概要は、以下の通りである。試験場所①では、MA-T 800 ppm による 10 分間、30 分間の処理で細菌・カビの各コロニーの殺菌が確認できた。その後、カビの発育は認められなかった。

試験場所②では、MA-T 800 ppm による 3 分間、5 分間の処理で細菌・カビの各コロニーの殺菌が確認できた。その後、カビの発育は認められなかった。一方、MA-T 100 ppm による 10 分間の処理では数種の細菌・カビのコロニーについて、殺菌を確認することができなかった。しかし、30 分間の処理では、細菌・カビの各コロニーの殺菌が確認できた。

以上の検証の結果から、一般の住宅や車両、並びにそれら一般の住居等に比べて、より高いレベルでの除菌効果が期待される環境下、特に、高齢者福祉施設の特別養護老人ホームにおいても、MA-T は優れた除菌効果を示すことが実証された。

以上